



# 六郷 ろくごう

六郷小学校

H29. 11. 2

No. 23

## 1年生がわくわく園園児を招待

10月23日（月）、1年生がわくわく園の年長さんを「秋のお店屋さん」に招待しました。生活科で「秋とあそぼう」という単元があるのですが、その授業の中で集めた葉っぱや木の実を使って、子ども達はおもちゃやお面を作りました。せっかくなので、それぞれのお店を作って、年長さんを招待しようということになったのです。

いろいろな種類のお店が並びました。「アクセサリー屋」「つり屋」「がっき屋」などたくさんのお店が準備されていました。中には、「焼きそばとホットドッグ」のお店もあって、本物のような出来映えでした。



### お兄さん、お姉さんとしてりっぱな発表を

こういった招待する会は、1年生の子ども達にとっても、とてもいい勉強の場になります。上の写真は、始まりの会の様子です。最初に4人の子ども達があいさつをしました。大きな声でとても立派なあいさつでした。画用紙を持って話している写真は、お店の内容を伝えている場面です。自分のお店にたくさんお客様が来てもらえるように、元気に説明していました。わくわく園の年長さん方も、1年生の立派な姿に見入っていて、こちらも立派な態度でした。4月からは六郷小学校の1年生です。



### 年長さんが楽しめるように

1年生の子ども達は、この日をとても楽しみにしていました。自分たちのお店を披露できるという喜びと、自分たちより年下の子ども達が来るからという理由です。1年生はこれまでずっと一番下の学年として過ごしてきました、しかし、この時間だけはお兄さん、お姉さんとして教えてあげることができます。写真にあるように、1年生の子ども達は、やり方を手取り足取りで教えてくれました。最後には、握手をしたり、校歌を歌ってあげたりして（右下の写真）お別れしました。



### 子ども達の感想から

( )

わたしは、カラフルやさんをやりました。うるのが、たのしかったです。どうしてかというと、わたすのがたのしかったからです。つくったものは、まつぼっくりのアクセサリーとネックレスです。おきやくさんは、女の子だけでなく、男の子もきてくれました。

( )

ぼくは、くじびきやさんをやりました。さいしょはいっぱいこなかったけど、おわりにはいっぱいきました。じゅんぴのときに、マイクをつくりました。トロフィーやしょうじょうや、メダルをつくりました。いろいろなしょうひんをつかってよかったです。わくわくえんのみんなは、たのしそうでした。

( )

さいしょはおきやくさんがこなかったけど、あとからこえをかけたら、おきやくさんがたくさんきてくれました。いろいろなものがうれました。いちばんうれたのは、ネックレスです。おみせのアクセサリーがいっぱいうれたので、うれしかったです。わくわくえんのみなさんとあそべてたのしかったです。

( )

さいしょは、おめんやさんはおきやくさんがきてくれなかったけど、いらっしゃいといたら、いっぱいきてくれました。せんせいたちもきてくれました。おめんがそれで、もうなくなりました。こっちにもあるよと、やさしいこえでさそいました。きてくれないとおもったけど、きてくれました。

## ミシンボランティア、助かりました。

「みさぼと」にお願いして、ミシン指導のボランティアの方々に来ていただきました。10月25日には5年生、27日には6年生の指導をしていただき、松組、竹組それぞれ2時間ずつ、1日に4時間も教えていただきました。この家庭科の裁縫の学習は本当に大変です。どこの学校でも、本当に四苦八苦して担任が指導をして、何とか作品を完成するといった状況です。そんな大変な授業に、ボランティアの方々が4～5人も来て下さって、本当に助かりました。



写真の通り、手取り足取りで丁寧に教えていただきました。わからないときに、すぐ聞けるということは子ども達にとって意欲につながります。どんどん上手に仕上がることで、子ども達にも満足感が生まれていました。このように六郷小学校には、地域の方々がたくさん来て下さって、子ども達の学習を支えてくださっています。「みさぼと」の存在は本当にありがたいです。

### 子ども達のがんばり

大曲仙北理科研究発表会 奨励賞 5年  
奨励賞 4年

「六郷の清水のひみつをさぐれ！」 県大会推薦  
「太陽光と太陽電池の関係」

中仙親善少年バスケットボール大会 第3位 六郷ピオニーズ

全国小学生ソフトテニス大会秋田県予選 小学6年生の部 第2位

## 「全町あいさつ運動強調週間」、よろしくをお願いします。

平成29年11月6日(月)～10日(金)

すでにお伝えしたとおり、「全町あいさつ運動」が来週行われます。子ども達のあいさつが地域にも広がるようご協力をお願いします。自宅付近で結構ですので、子ども達の登校時に立っていただいて、子ども達に声をかけていただければ幸いです。